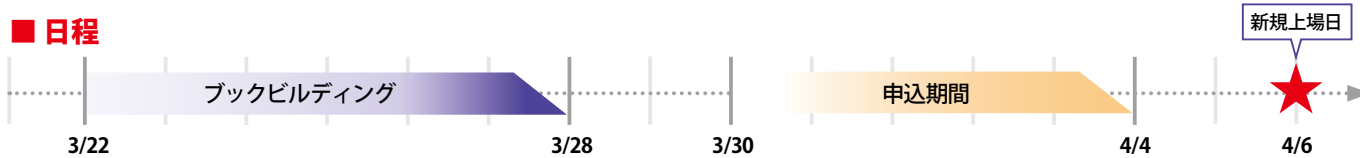


## IPO銘柄 テモナ (3985・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
3985	100株	公募: 24.00万株 売出: 4.88万株 (OA4.33万株)	2,400円~2,550円 (21.4倍)	SMBC日興証券



## EC事業者支援サービス「たまごリピート」を展開

### ■ 事業内容

ネットショップのリピーター育成をコンセプトにした定期通販専用のショッピングカートシステム「たまごリピート」とウェブサイトの成約率向上を目的としたウェブ接客ツール「ヒキアゲール」を手掛ける。主軸の「たまごリピート」は、ショッピングカート機能、コールセンター機能、顧客管理機能、決済・出荷管理機能などがあり、商品を定期的に届けるリピート通販に特化したサービスであるため、導入するEコマース業者は化粧品や健康食品などの日用品を取り扱う企業を中心。16年末時点、744アカウントに導入されており、1,000万人分を超える注文情報が登録されている。「ヒキアゲール」では、消費者がウェブサイトを訪れた際、訪問回数や購入履歴を分析し、結果を基に事前に設定したシナリオに沿って画面表示を最適化している。EC支援事業の単業態。

### ■ 特徴

「たまごリピート」は、基幹システムとして、事業拡大のために効果的な情報を一元的に集約して管理、運用することができる。業務効率を向上させるとともに、分析結果に基づく販売促進活動を自動で行うことで、購入者を適切にフォロー。このノウハウを活用して「ヒキアゲール」を育成しているほか、定額料金を支払うことでネットショップのおすすめ商品が届く定額購入の販売モデルであるサブスクリプションコマース向けブランド「たまごサブスクリプション」の提供も開始している。

## アナリストコメント

### ■ 定量分析

17年9月期の非連結経常利益は前期比55.1%増の1億9,600万円を予想する。サービスの改善、サポート体制の強化などの施策を行い、既存顧客との取引拡大、新規顧客獲得に取り組んでいる。足元では高成長しているものの、収益規模はまだ小さい。

### ■ 定性分析

人気のあるEコマース支援ビジネスを手掛ける小型案件で、人気化が見込まれる。IPOマーケットは3月末に向けて上場ラッシュとなったが、それが一巡した後の上場であるため、資金分散などの影響もなく、資金が集中するシナリオが期待される。

### ■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は約8億円程度。人気業種の案件としては軽量感が強い。ベンチャーキャピタルの保有株が少なく、上場してすぐに公開株式以外の株券が市場に流出して需給状況を変化させる可能性も低いとみる。

(小泉健太)

### ■ 類似企業

テモナ(3985・マザーズ)	予想PER21.4倍 (仮条件上限)
Hamee (3134・東証1部)	予想PER28.5倍
Eストアー (4304・JASDAQ)	予想PER38.3倍

### ■ 引受証券

SMBC日興証券、極東証券、エース証券、岩井コスモ証券、SBI証券、みずほ証券、マネックス証券

## 業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
15年9月期(実績)	450	28.2	47	▲ 48.9	39	▲ 32.7	40.0	0.0
16年9月期(実績)	786	74.6	126	2.7倍	87	2.2倍	84.1	0.0
17年9月期(会社予想)	1,039	32.2	196	55.1	137	58.2	119.3	0.0

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
15年9月期	1,035,000	462	161	20	155.6	34.8	30.6
16年9月期	1,035,000	808	249	20	239.7	30.7	42.6

## 大株主上位 (上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	gatz	520,000	44.48
2	佐川 隼人	474,000	40.55
3	中野 賀通	40,000	3.42
4	鈴木 隆廉	20,000	1.71
5	ファインドスター	15,000	1.28
6	宮崎 善輝	14,600	1.25
7	NOS Ventures, LLC	9,100	0.78

## 経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	佐川 隼人
取締役 CTO	中野 賀通
取締役 COO	宮崎 善輝
取締役 CFO	鈴木 隆廉
取締役	小林 靖弘
常勤監査役	笹間 正郎
監査役	五十嵐 紀代
監査役	高松 悟

# モーニングスターIPOレポートの読み方

## 特 徴

モーニングスター IPO<sup>(※1)</sup> レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング<sup>(※2)</sup> が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

## 項目説明

### ■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

### ■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

### ■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

### ■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

### ■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

### ■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。